

西堀榮三郎選集 別卷
人生にロマンを求めて
西堀榮三郎追悼

悠々社

欲をなくしてしまった」

「『信頼による管理』をもっと広げていこうというわけで、『信頼による管理友の会』を設立した」

西堀博士は日本生産性本部の理事としての仕事を通じて、経営者、労働組合、そして政府から尊敬を集めていた。この本部は一九五四年に労使関係の協調路線を敷いた。こういった労使一体のコンサルタントは、品質と生産性向上に向けられる努力と、終身雇用の実施を促進した。

博士は日本規格協会と日本科学技術連盟の顧問として働く間に、自身の考えを数多くの工場で行に移した。また、多数の訓練用課程を作り、教材を著述した。

博士は国際交流を奨励し、日本の工場の生活を学ばせるためにアメリカ人を日本へ招致した。私は光栄にも日本の工場や研究所で博士と共に学ぶことができ、「信頼による管理友の会」に招かれた最初のアメリカ人となった。

西堀博士の友情、信頼、信用への献身は、彼を日本中に知らしめた探検旅行と登山を通じて有名である。学生時代、一九二五年に日本で二番目に高い北岳の冬の登頂に初めて成功するなど、日本アルプスで数々の記録を残した。一九五七年には、日本初の南極探検を成功に導いている。博士は、ヒマラヤンクラブの終身会員であり、日本山岳会の会長を務め、いろいろな探検家を援助した。

私は東京のデパートを訪れたことを忘れないだろう。そこで従業員が仕事の前に歌っていたのは、彼らの有名な「登山家」西堀博士の業績を記念する歌だった。

(President of Participative Systems, Inc.) (韓ニューウェイズ訳)

VI 技術と科学



日韓トンネル研究会にて (1985年7月)

編者紹介

唐津 一（東海大学開発技術研究所教授）
北村泰一（九州大学理学部教授）
堂本暁子（参議員議員）
原田 明（株式会社オーケン社長）
本多勝一（ジャーナリスト）
山田二郎（日本山岳会会長）

『人生にロマンを求めて』
〔西堀榮三郎選集別巻・西堀榮三郎追悼〕

1991年7月20日 初版第1刷発行 Printed in Japan

編者 唐津 一 北村泰一 堂本暁子
原田 明 本多勝一 山田二郎

発行者 須藤忠臣

発行所 株式会社 悠々社

東京都新宿区神楽坂3丁目6番地
郵便番号 162 振替口座 東京 2-600507
Tel 03-5261-0052 Fax 03-5261-0054
印刷・製本 中央精版印刷株式会社

ISBN4-946406-06-9 C0323 ©1991

乱丁・落丁本の場合は、御面倒ですが、小社読者宛宛に
御送付下さい。送料小社負担にてお取替えいたします。

写真提供者

グラビア

オラフ海岸犬櫓の旅 北村泰一
工場での品質指導 榎フジキン
「ヤルンカン」船上にて 黒水恒男

トビウ

III 昭和基地上空に広がるオーロラ 佐伯富男
IV 江ノ島沖を帆走する「ヤルンカン」 黒水恒男
VI 日韓トンネル研究会にて 日韓ハイウェイプロジェクト・
日韓トンネル研究会
VII 西堀榮三郎が作成した溶融塩炉の図面 古川和男

記事 中

I
喜寿の祝いに依頼されて彫った一刀彫 北出昭治
「ヤルンカン」船上でインタビューをうける西堀榮三郎 黒水恒男
II
鹿沢に建立された「雪山讃歌」歌碑と紅葉館に
飾られている自筆の歌碑 那須美智
来日したバルマ氏 吉田 宏
III
1980年、オデル氏来日 日本山岳会
IV
西堀榮三郎作成のプログラム 大山順彦
V
工場見学中の西堀榮三郎 神鋼鋼線工業㈱
七十三才翁・西堀榮三郎の手形 林 萬直
VI
御殿場・富士霊園に眠る西堀榮三郎の墓 丹羽四郎

4500円